

No. 1331

カメラ・スケッチ

諏訪

日本列島のほぼ中心にあり、東洋のスイスと呼ばれる諏訪。海に恵まれない信州の美しい山を引きたてている諏訪湖。名物わかさぎ。こい、ふな釣り。夏はヨットが湖上をすべる。全国に一万余の分社をもつ諏訪大社。7年ごとに行なわれる諏訪大社の豪壮華麗な御柱祭は日本三大奇祭の一つ、「諏訪の浮城」と呼ばれ要害堅固さを誇った高島城。さえぎるものもなく柔らかな起伏がどこまでも続く霧ヶ峰高原。ニッコウキスゲが満開、旅情を深める。

防災

— 栃木・足利 —

台風シーズンを前に栃木県足利市の渡良瀬川流域で7月12日、建設省と関東一都六県による水防演習が行われました。演習は「神奈川県三浦三崎に上陸した台風8号は毎時25kmの速さで北に進み、東京と埼玉を通過して栃木県に来襲」との想定で行われ、土のう作り、木流し、五徳縫いなど日ごろの訓練ぶりが披露されました。月の輪作りは堤防からの漏水をゆるやかにするのが目的。消防団員により手際よく速やかに作られていきます。この日の総裁となった渡海建設大臣が次々と展開される演習ぶりを視察しました。圧巻はヘリコプターや舟艇を使った自衛隊の演習。中洲に取り残された“被災者”がボートにより救出されます。救援物資の輸送、架橋など本番さながらの演習が続けられました。ひとたび洪水が起ると尊い生命と財産を失いかねません災害には充分注意したいものです。